

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、このたび下記検査項目の受託を開始することになりました。

取り急ぎご案内させていただきますので、ご利用のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- HIV-1/2抗体 確認検査 項目コード：4562

受託開始日

2023年3月1日（水）より新規受託開始

※詳細につきましては、次頁以降の内容をご参照ください。



保健科学グループ

保健科学研究所 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町106 TEL. 045-333-1661
保健科学東日本 〒365-8585 埼玉県鴻巣市天神3-673 TEL. 048-543-4000
保健科学西日本 〒612-8486 京都府京都市伏見区羽束師古川町328 TEL. 075-933-6060

新規受託項目

項目コード	検査項目	検体必要量 (mL)	容器保存方法	検査方法	基準値	所要日数	実施料判断料	備考欄
4562	HIV-1/2抗体確認検査	血清 0.2	A1-1 冷蔵	イムノクロマト法	陰性	3～7日	660 免疫	

※他の項目と重複しないよう、単独検体で提出してください。

▼臨床的意義

HIVは後天性免疫不全症候群（AIDS）の原因ウイルスで、1型と2型が存在します。適切な治療がされないと、重篤な全身免疫不全により日和見感染症や悪性腫瘍を引き起こします。

本検査はガイドライン上で推奨されている、HIVスクリーニング検査で陽性または判定保留になった場合に実施する確認試験です。従来のウエスタンブロット法に比べ、感度・特異度ともに向上し、HIV-1、HIV-2を同時に検査する事が可能なHIV感染症診断補助として有用な検査です。

▼新と旧の比較

・ HIV-1抗体（ウエスタンブロット法）との比較

		(4363) HIV-1抗体			
		陽性	判定保留	陰性	合計
新項目	陽性	129	1	0	130
	判定保留	0	1	1	2
	陰性	0	24	105	129
	合計	129	26	106	161

全体一致率：99.6%
陽性一致率：100.0%
陰性一致率：99.1%

・ HIV-2抗体（ウエスタンブロット法）との比較

		(4537) HIV-2抗体			
		陽性	判定保留	陰性	合計
新項目	陽性	20	0	0	20
	判定保留	0	1	0	1
	陰性	0	12	117	129
	合計	20	13	117	150

全体一致率：100.0%
陽性一致率：100.0%
陰性一致率：100.0%

▼参考文献

日本エイズ学会・日本臨床検査医学会：診療におけるHIV-1/2感染症の診断ガイドライン 2020版